

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【公表番号】特表2011-508518(P2011-508518A)

【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-010

【出願番号】特願2010-539520(P2010-539520)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

H 04 H 60/07 (2008.01)

H 04 H 60/46 (2008.01)

H 04 H 60/81 (2008.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 1 0 Z

H 04 H 60/07

H 04 H 60/46

H 04 H 60/81

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月6日(2011.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

実施形態によっては、ソーシャル放送ポータル206は、例えばソーシャル放送サーバ104から又はソーシャル放送サーバWebサーバを含む。ソーシャル放送ポータル206により、ユーザ202は、関連放送で現在何が再生されているかを見たり、現在レンダリング／再生及びペンドィング中のメディアコンテンツについてリアルタイムでコメントしたり、投票したりして自分の意見を示すことができる。別の例では、ソーシャル放送ポータル202を使用して、関連するメディア局のプレイリストを決定し、コンテンツにはメディア、ユーザ投稿、インターネット等のネットワークからのフィードを含む。別の例では、ソーシャル放送ポータル206を使用して、ユーザが、多人数参加型ゲームと同様なリアルタイム形式でプレイリストを作成でき、ユーザは投票だけでなく、「パワーアップ」も使用できる。実施形態によっては、スーパー投票には、パワーアップを含む。パワーアップの例として、「ボム(bomb)」があり、ボムにより、メディアコンテンツの特定部分(「部分」)に対するユーザの票を削減又は削除し、及び／又は放送を中断して現在再生中の部分を除去する。パワーアップの別の例として、「ロケット(rocket)」があり、ロケットにより、特定部分に対するユーザの票を増強する又は追加する、及び／又は当該部分を放送で次に再生するように移動させる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

図3Aは、ソーシャル放送サーバ用システムの一実施形態を説明するブロック図である。実施形態によっては、図3Aのシステムを図1のソーシャル放送サーバ104に含み、

ユーザプロファイルデータベース 338 及びメディアデータベース 340 を、図 1 のデータベース 106 に含む。図 3A のソーシャル放送サーバを、単一マシンに存在させる、或は複数のマシン、サーバファーム又はアマゾン S3 / EC2 等の仮想データセンタ (VDC) に亘り存在させててもよい。ユーザネットワークインターフェース 304 を、ユーザインターフェース 102 と接続する。放送プラットフォーム 116 と接続する。図 3 で示すように、図示したインターフェース及びサーバの夫々を、図示した他のインターフェース及びサーバ全てと接続し、プロファイルサーバ 330 を、プロファイルデータベース 338 と接続し、メディア攝取及びメタデータサーバ 332 を、メディアデータベース 340 と接続する。この図示した例では、図 3A のソーシャル放送サーバ 300 には、以下を含む複数のサーバ及びデータベースを備える。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3C

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3C】

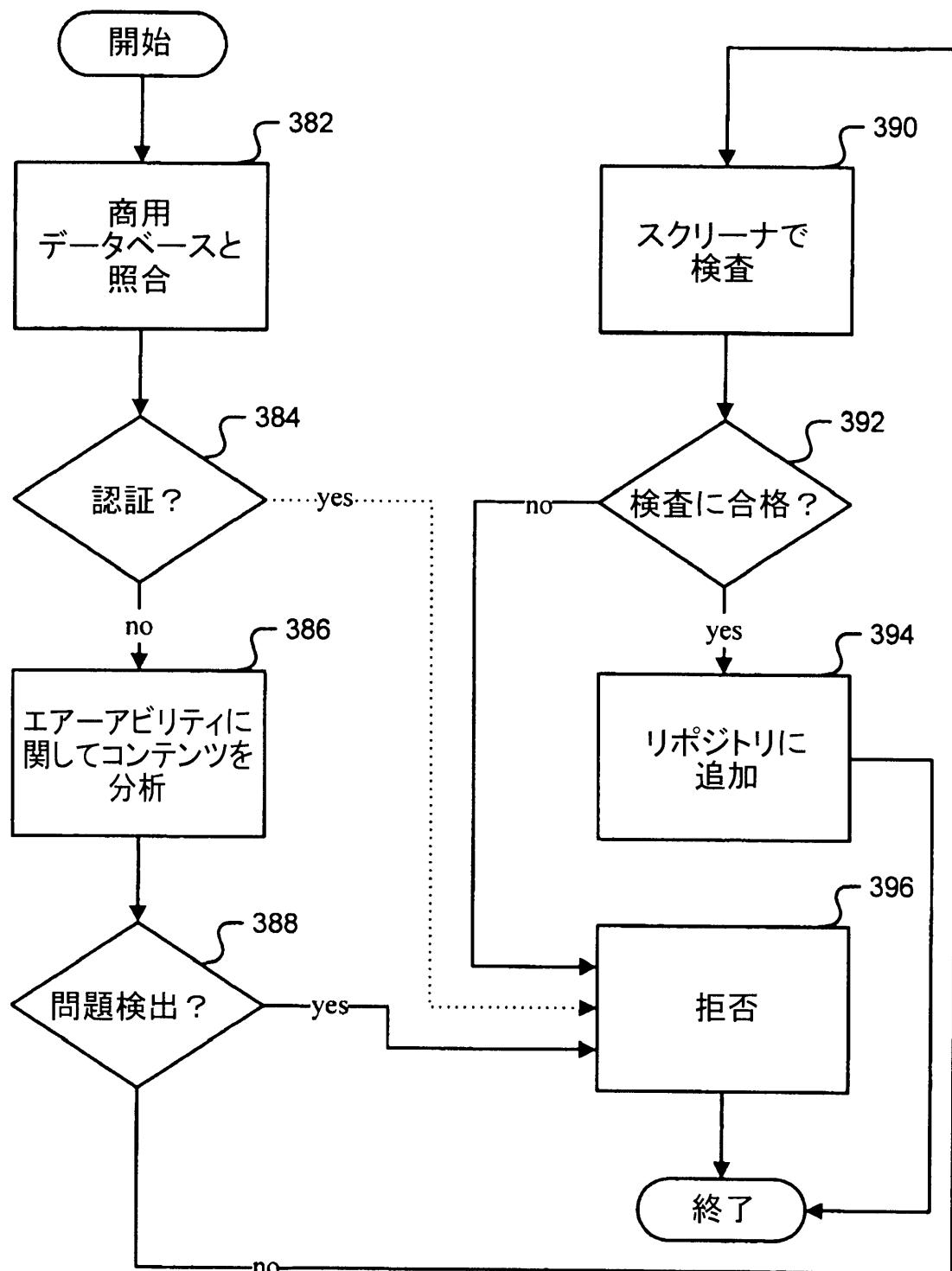


FIG. 3C